

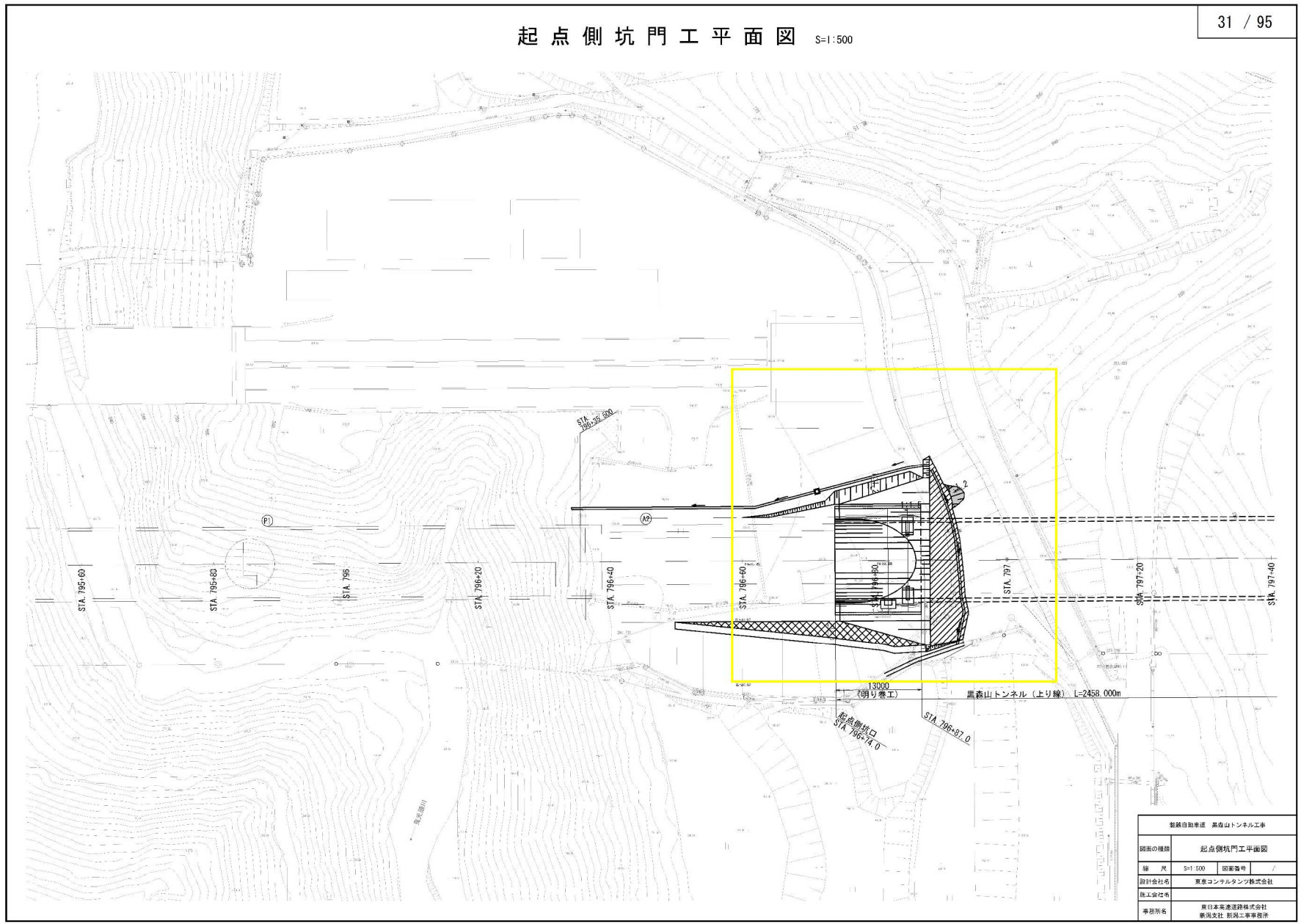
工事名) 磐越自動車道 黒森山トンネル工事

修正箇所 設計図 (トンネル編) 4/95 平面図 (4)	<p style="text-align: center;">正誤区分</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> 平面図 (4) S=1:2500 4 / 95 </div> <div style="position: absolute; top: 200px; left: 250px; font-size: small;"> STA 82+32.000 トンネル標高調整口 黒森山トンネル (上り線) L=2.458.0m 黒森山トンネル STA 82+32.000 </div> <div style="position: absolute; top: 230px; left: 460px;"> 上川村 </div> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; font-size: x-small;"> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">磐越自動車道 黒森山トンネル工事</td> </tr> <tr> <td>図面の種類</td> <td style="text-align: center;">平面図 (4)</td> </tr> <tr> <td>縮尺</td> <td>S=1:2500 縮尺番号 / /</td> </tr> <tr> <td>設計会社名</td> <td>東洋コンサルタンツ株式会社</td> </tr> <tr> <td>施工会社名</td> <td>東日本建設建設株式会社</td> </tr> <tr> <td>事務所名</td> <td>東日本建設建設株式会社 磐城支社 磐城工務事務所</td> </tr> </table>	磐越自動車道 黒森山トンネル工事		図面の種類	平面図 (4)	縮尺	S=1:2500 縮尺番号 / /	設計会社名	東洋コンサルタンツ株式会社	施工会社名	東日本建設建設株式会社	事務所名	東日本建設建設株式会社 磐城支社 磐城工務事務所
	磐越自動車道 黒森山トンネル工事												
図面の種類	平面図 (4)												
縮尺	S=1:2500 縮尺番号 / /												
設計会社名	東洋コンサルタンツ株式会社												
施工会社名	東日本建設建設株式会社												
事務所名	東日本建設建設株式会社 磐城支社 磐城工務事務所												
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> 平面図 (4) S=1:2500 4 / 95 </div> <div style="position: absolute; top: 200px; left: 250px; font-size: small;"> STA 82+32.000 トンネル標高調整口 黒森山トンネル (上り線) L=2.458.0m 黒森山トンネル STA 82+32.000 </div> <div style="position: absolute; top: 230px; left: 460px;"> 上川村 </div> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; font-size: x-small;"> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">磐越自動車道 黒森山トンネル工事</td> </tr> <tr> <td>図面の種類</td> <td style="text-align: center;">平面図 (4)</td> </tr> <tr> <td>縮尺</td> <td>S=1:2500 縮尺番号 / /</td> </tr> <tr> <td>設計会社名</td> <td>東洋コンサルタンツ株式会社</td> </tr> <tr> <td>施工会社名</td> <td>東日本建設建設株式会社</td> </tr> <tr> <td>事務所名</td> <td>東日本建設建設株式会社 磐城支社 磐城工務事務所</td> </tr> </table>	磐越自動車道 黒森山トンネル工事		図面の種類	平面図 (4)	縮尺	S=1:2500 縮尺番号 / /	設計会社名	東洋コンサルタンツ株式会社	施工会社名	東日本建設建設株式会社	事務所名	東日本建設建設株式会社 磐城支社 磐城工務事務所	
磐越自動車道 黒森山トンネル工事													
図面の種類	平面図 (4)												
縮尺	S=1:2500 縮尺番号 / /												
設計会社名	東洋コンサルタンツ株式会社												
施工会社名	東日本建設建設株式会社												
事務所名	東日本建設建設株式会社 磐城支社 磐城工務事務所												

修正箇所 正誤区分

設計図
(トンネル編)
31/95
起点側坑門工平面図

誤



正

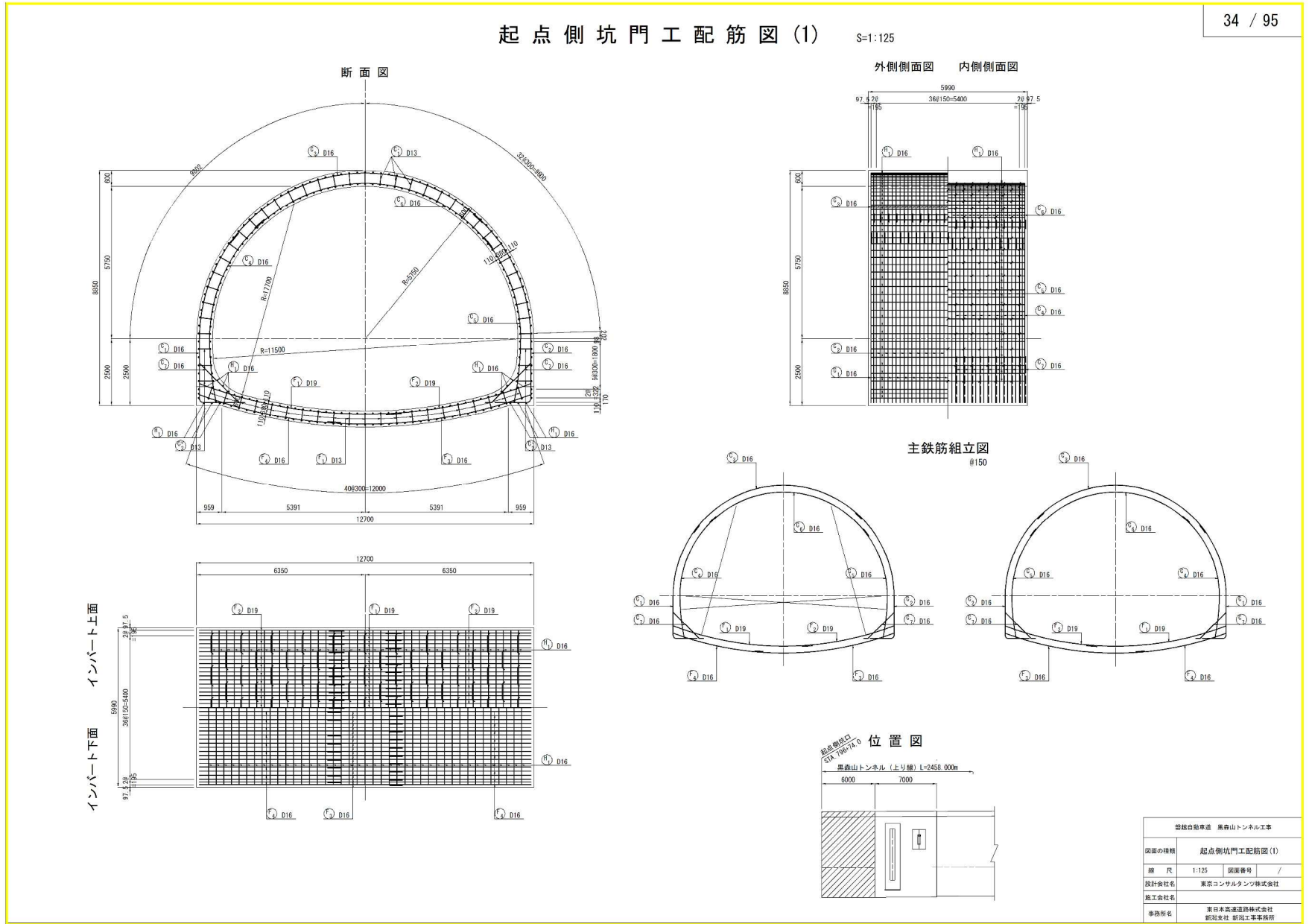


修正箇所

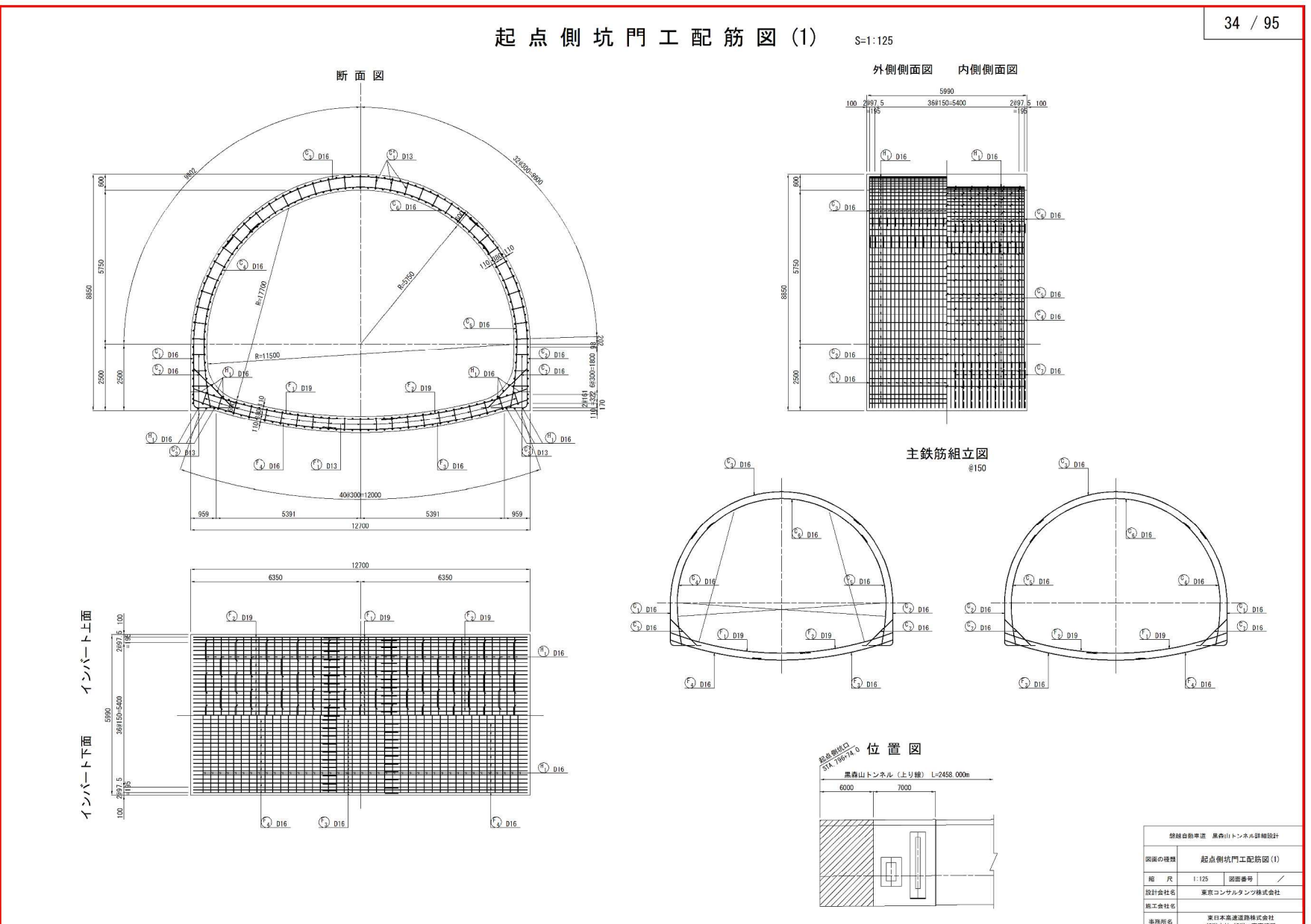
正誤区分

設計図
(トンネル編)
34/95
起点側坑門工配筋図(1)

誤



正



修正箇所

正誤区分

設計図
(トンネル編)
35/95
起点側坑門工配筋図(2)

誤

起点側坑門工配筋図(2) S=1:125

鉄筋質量表

符号	径	長さ(m)	本数	単位質量(kg/m)	実用質量(kg)	総量(kg)	備考
C 1	D16	8 000	41	1.56	12.5	513	⌋
C 2	D16	9 000	41	1.56	14.0	574	⌋
C 3	D16	10 890	41	1.56	17.0	697	⌋
C 4	D16	7 500	41	1.56	11.7	480	⌋
C 5	D16	6 500	41	1.56	10.1	414	⌋
C 6	D16	10 190	41	1.56	15.9	652	⌋
C 7	D16	2 540	42	1.56	3.99	168	⌋
C 1	D13	780	314	0.995	0.776	244	⌋
C 2	D13	830	56	0.995	0.826	46	⌋
F 1	D19	8 010	41	2.25	18.0	738	⌋
F 2	D19	5 840	41	2.25	13.2	541	⌋
F 3	D16	8 000	41	1.56	12.5	513	⌋
F 4	D16	5 670	41	1.56	8.85	363	⌋
F 1	D13	1 600	95	0.995	1.59	151	⌋
H 1	D16	5 790	254	1.56	9.03	2 294	—

鉄筋加工表

種	主筋				スターループ				
	θ=90° R-3φ	θ=112° R-5.5φ	θ=130° R-5.5φ	θ=90° R-2.5φ	θ=45° R-2.5φ				
D13	R	a	ΔL	R	a	ΔL	R	a	ΔL
D16	39	61	17	32.5	51	14	32.5	77	89
D19	48	75	21	40	63	17	40	94	99
D22	66	104	29	47.5	75	20	47.5	112	117
D25	75	118	32						
D28	87	137	37						
D32	96	151	41						

かぶり詳細図

アーチ部 (外側) (内側)
インパート部 (上側) (下側)

注: スターループは主鉄筋に掛けるものとする。

継手長の算出

$$L_n = \frac{L + \phi}{4} \cdot \pi \cdot \phi + \phi + 27.78 \phi + 30 \phi$$

$$L_n = \frac{L + \phi}{4} \cdot \pi \cdot \phi + \phi + 27.78 \phi + 30 \phi$$

L: 直線継手長 (φ単位に切り上げ)
 φ: 鉄筋の巻回継手長を算出する際の許容応力度 (30345) $\times 200N/mm^2$
 π: コンクリートの許容引張応力度 (φ $\leq 30N/mm^2$) = 1.0N/mm²
 φ: 鉄筋の巻回長 (mm)

磐越自動車道 黒森山トンネル工事
 図面の種別: 起点側坑門工配筋図(2)
 縮尺: 1:125
 設計会社名: 東洋コンサルタンツ株式会社
 監工会社名: 東工株式会社
 事務所名: 東日本高速道路株式会社 磐越支社 土木工務事務所

正

起点側坑門工配筋図(2) S=1:125

鉄筋質量表

符号	径	長さ(m)	本数	単位質量(kg/m)	実用質量(kg)	総量(kg)	備考
C 1	D16	8 000	41	1.56	12.5	513	⌋
C 2	D16	9 000	41	1.56	14.0	574	⌋
C 3	D16	10 890	41	1.56	17.0	697	⌋
C 4	D16	7 500	41	1.56	11.7	480	⌋
C 5	D16	6 500	41	1.56	10.1	414	⌋
C 6	D16	10 190	41	1.56	15.9	652	⌋
C 7	D16	2 540	42	1.56	3.99	168	⌋
C 1	D13	780	314	0.995	0.776	244	⌋
C 2	D13	830	56	0.995	0.826	46	⌋
F 1	D19	8 010	41	2.25	18.0	738	⌋
F 2	D19	5 840	41	2.25	13.2	541	⌋
F 3	D16	8 000	41	1.56	12.5	513	⌋
F 4	D16	5 670	41	1.56	8.85	363	⌋
F 1	D13	1 600	95	0.995	1.59	151	⌋
H 1	D16	5 790	254	1.56	9.03	2 294	—

鉄筋加工表

種	主筋				スターループ				
	θ=90° R-3φ	θ=111° R-5.5φ	θ=130° R-5.5φ	θ=90° R-2.5φ	θ=45° R-2.5φ				
D13	R	a	ΔL	R	a	ΔL	R	a	ΔL
D16	39	61	17	32.5	51	14	32.5	77	89
D19	48	75	21	40	63	17	40	94	99
D22	66	104	29	47.5	75	20	47.5	112	117
D25	75	118	32						
D28	87	137	37						
D32	96	151	41						

かぶり詳細図

アーチ部 (外側) (内側)
インパート部 (上側) (下側)

注: スターループは主鉄筋に掛けるものとする。

継手長の算出

$$L_n = \frac{L + \phi}{4} \cdot \pi \cdot \phi + \phi + 27.78 \phi + 30 \phi$$

$$L_n = \frac{L + \phi}{4} \cdot \pi \cdot \phi + \phi + 27.78 \phi + 30 \phi$$

L: 直線継手長 (φ単位に切り上げ)
 φ: 鉄筋の巻回継手長を算出する際の許容応力度 (30345) $\times 200N/mm^2$
 π: コンクリートの許容引張応力度 (φ $\leq 30N/mm^2$) = 1.0N/mm²
 φ: 鉄筋の巻回長 (mm)

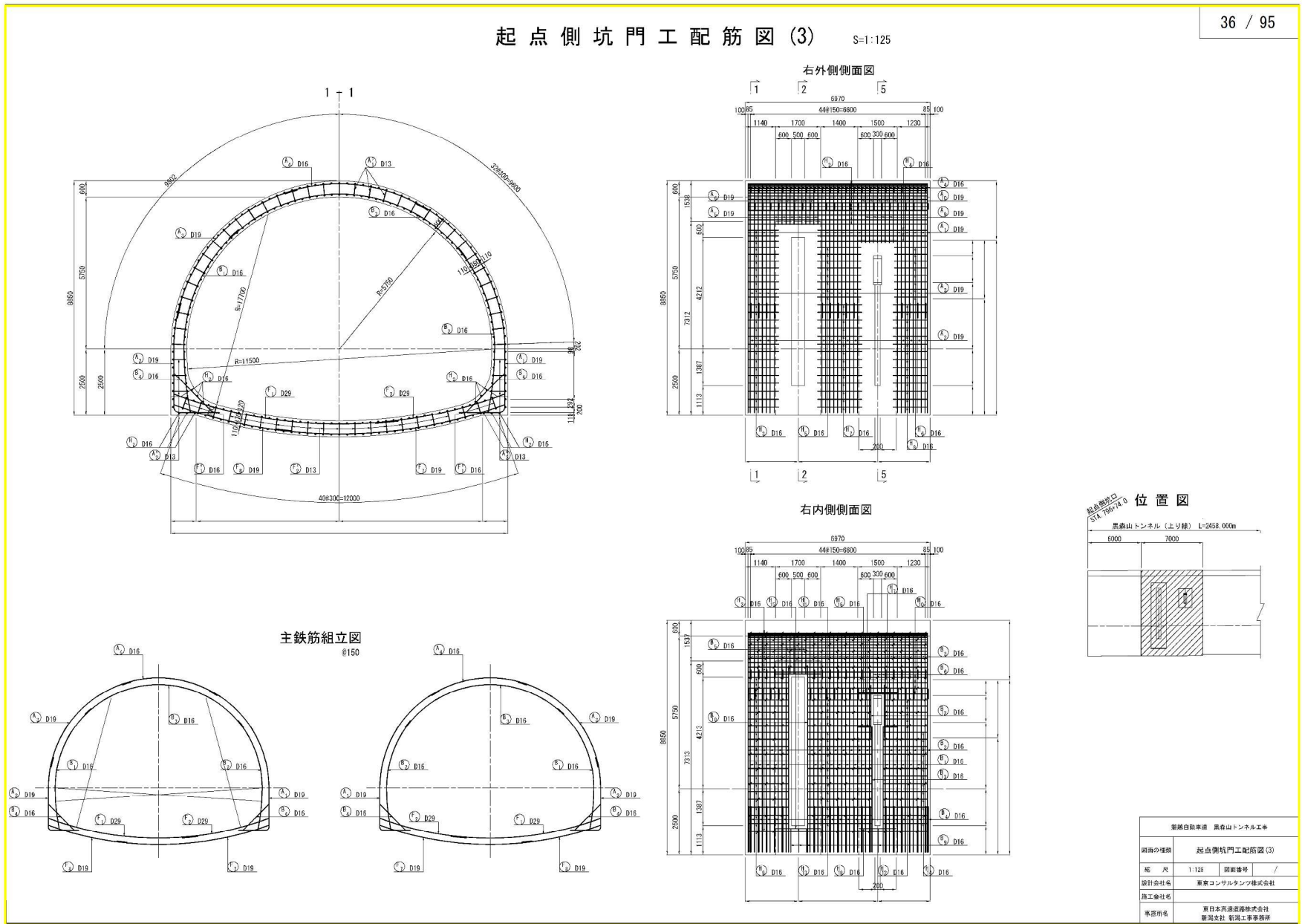
磐越自動車道 黒森山トンネル工事
 図面の種別: 起点側坑門工配筋図(2)
 縮尺: 1:125
 設計会社名: 東洋コンサルタンツ株式会社
 監工会社名: 東工株式会社
 事務所名: 東日本高速道路株式会社 磐越支社 土木工務事務所

修正箇所

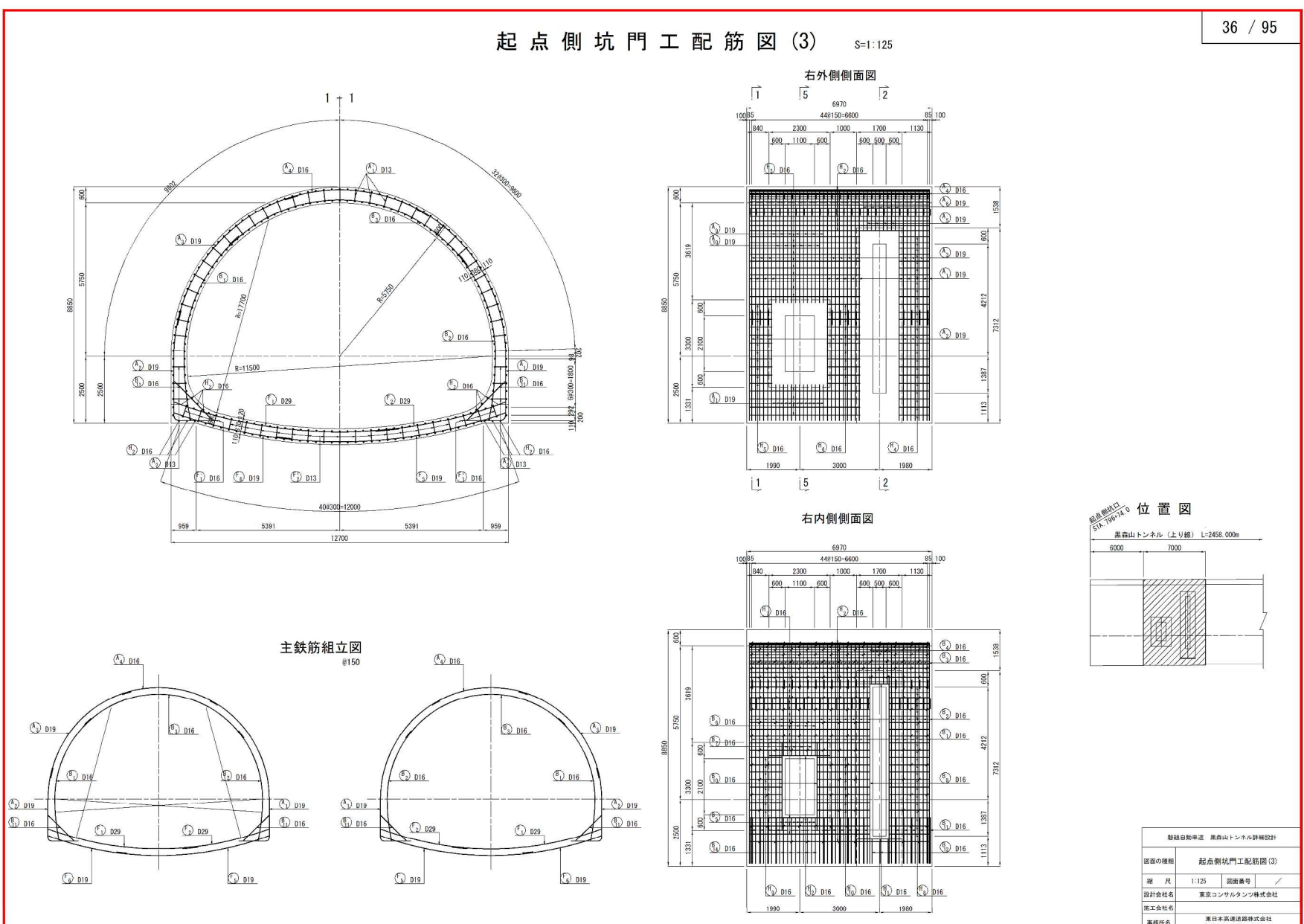
正誤区分

設計図
(トンネル編)
36/95
起点側坑門工配筋図(3)

誤



正

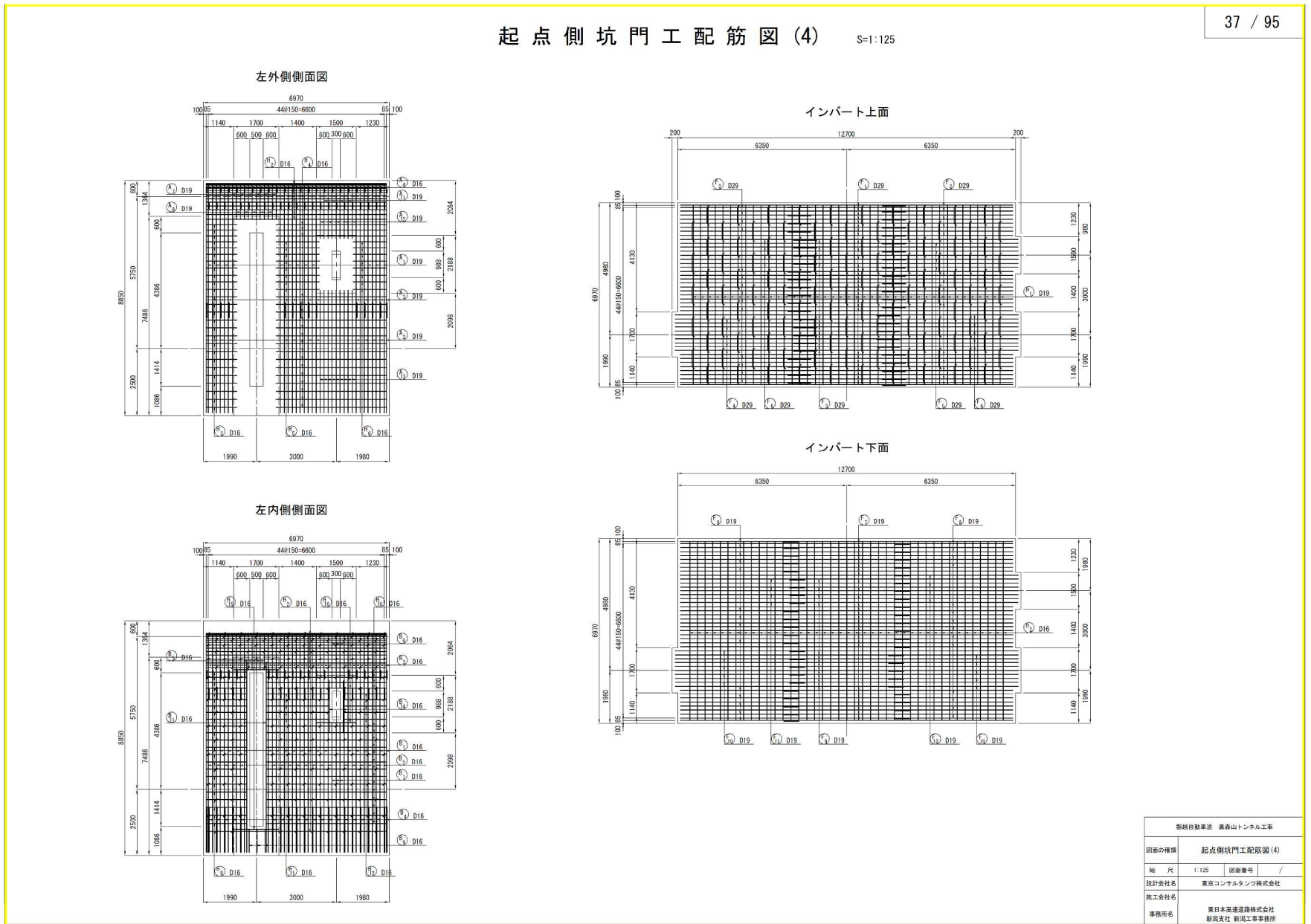


修正箇所

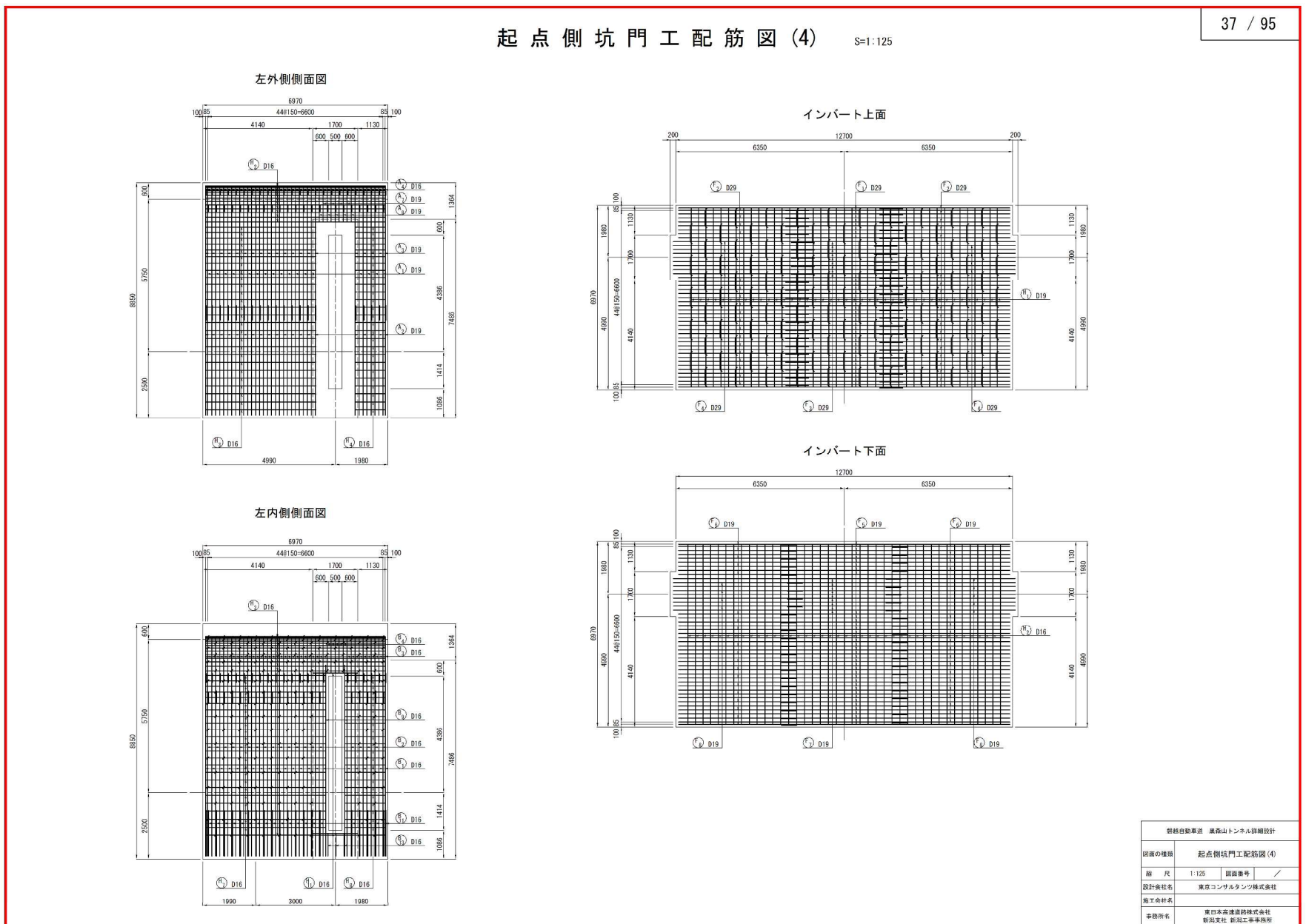
正誤区分

設計図
(トンネル編)
37/95
起点側坑門工配筋図(4)

誤



正



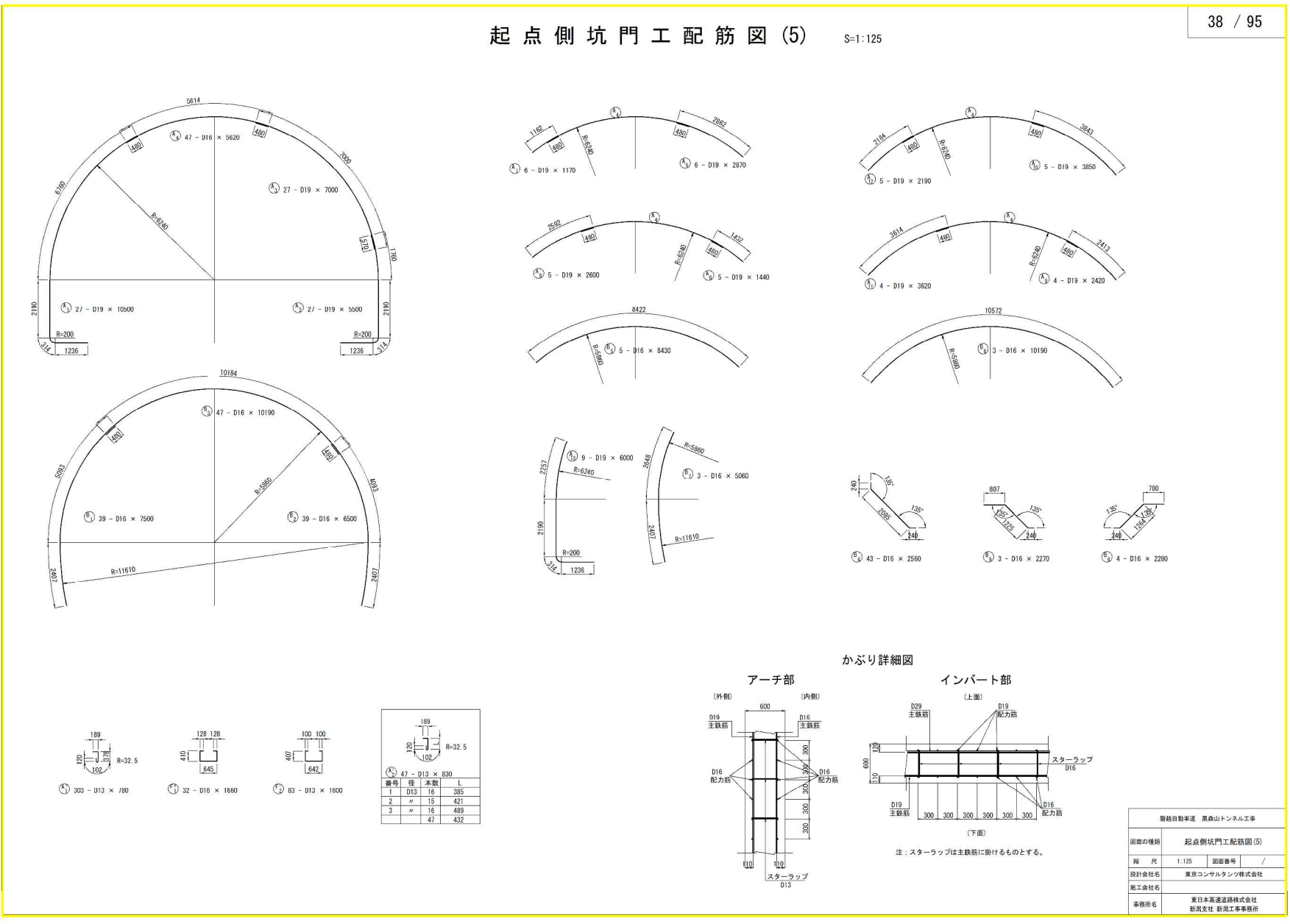
修正箇所

正誤区分

設計図
(トンネル編)
38/95
起点側坑門工配筋図(5)

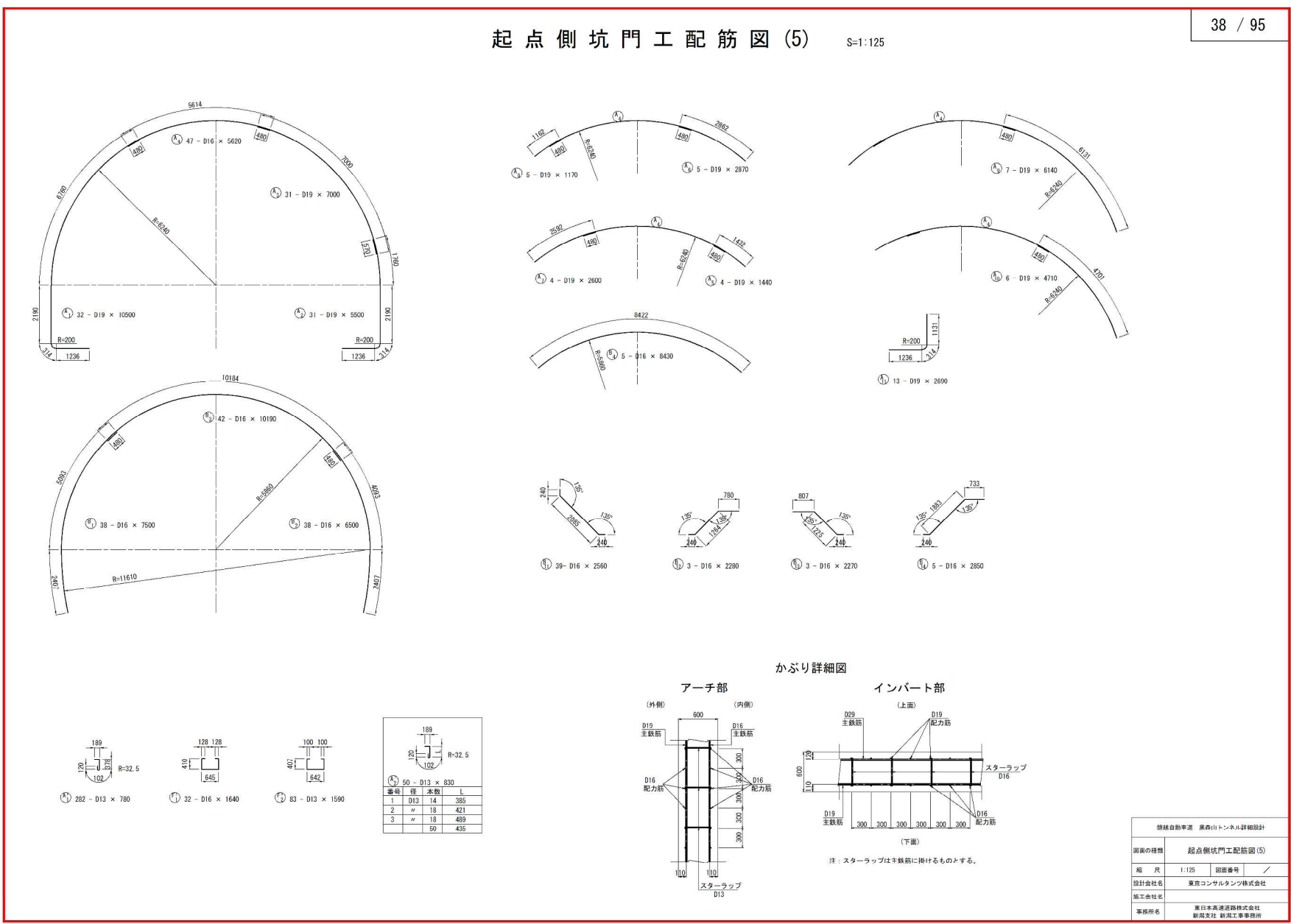
誤

起点側坑門工配筋図(5) S=1:125



正

起点側坑門工配筋図(5) S=1:125

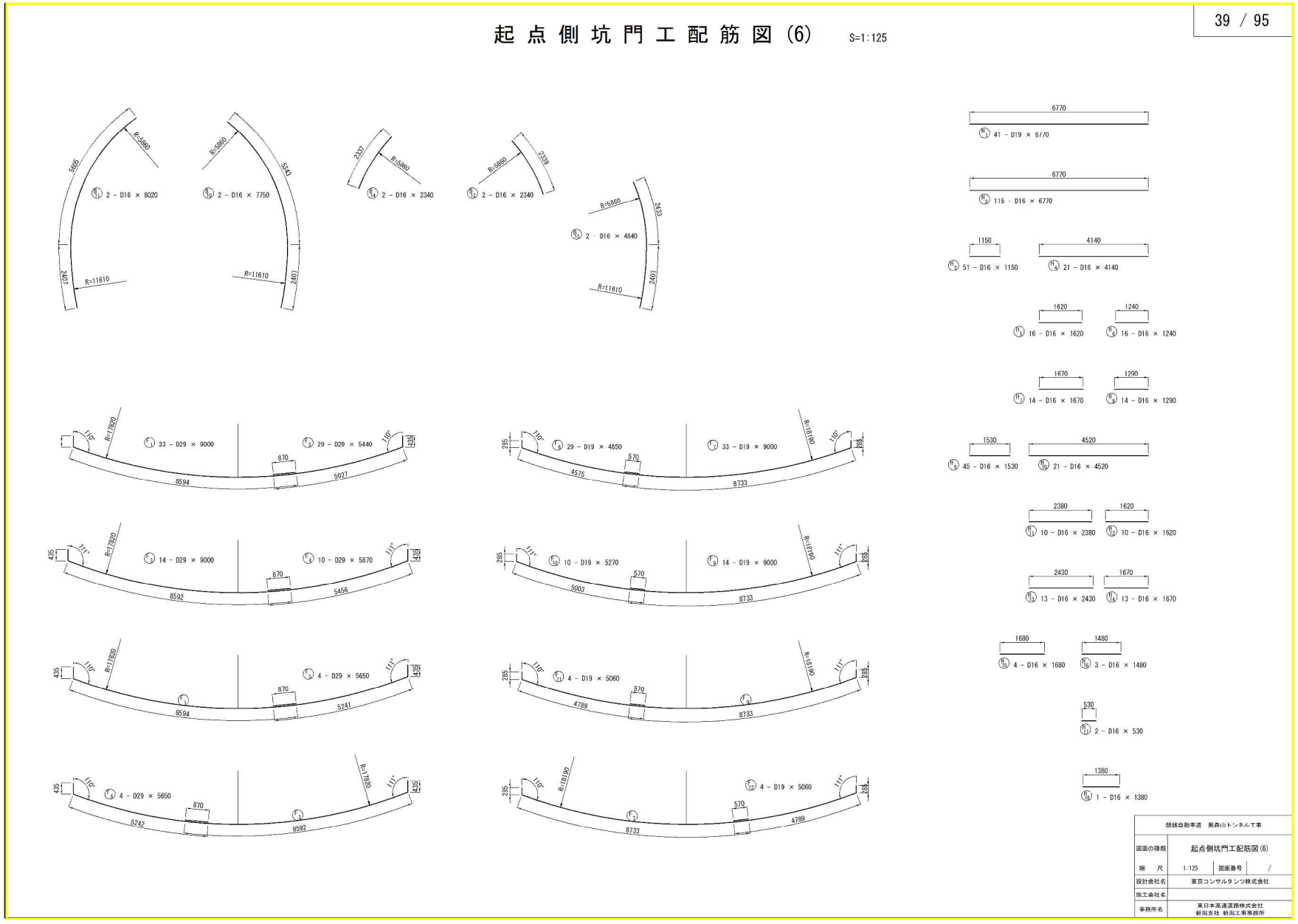


修正箇所

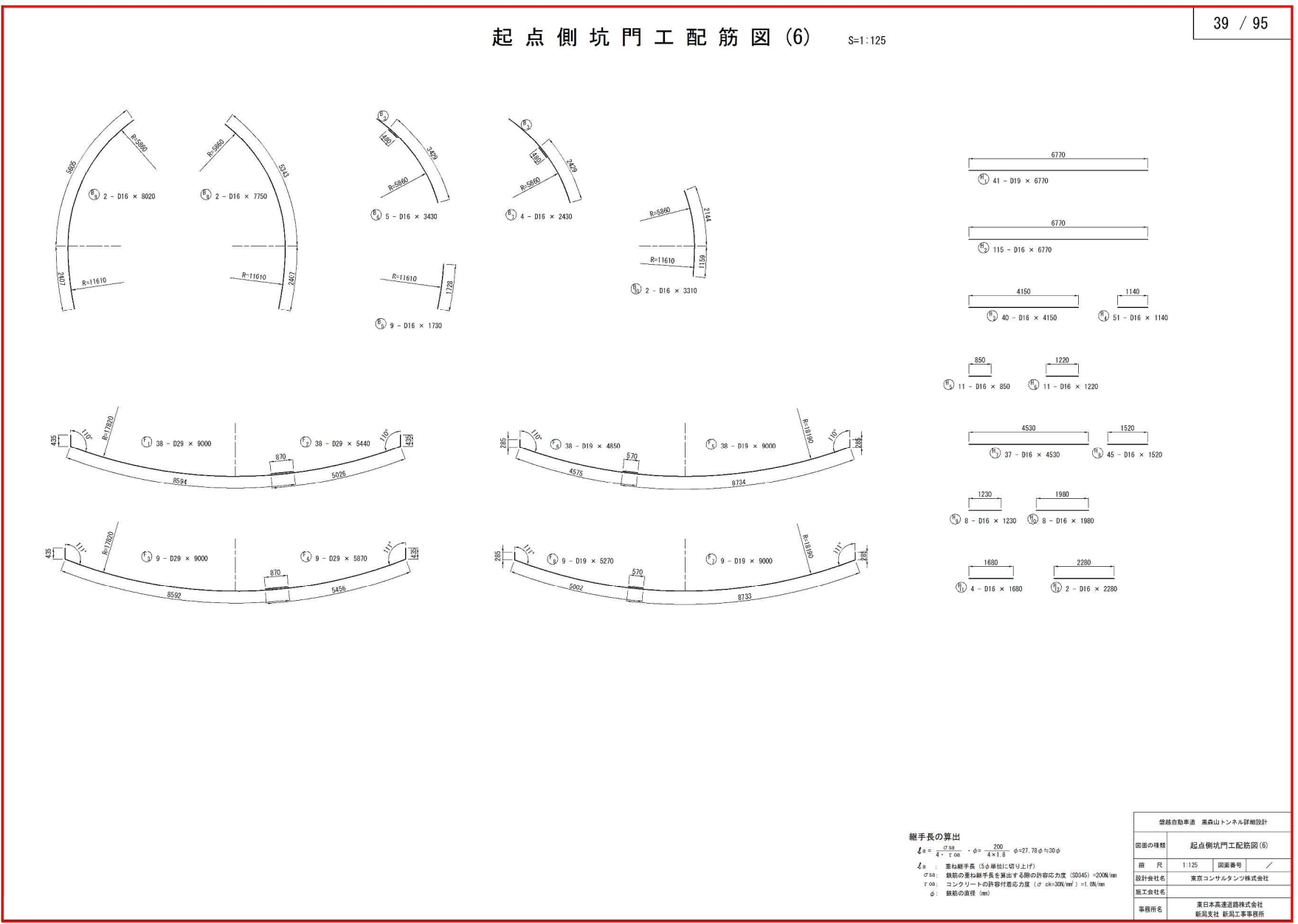
正誤区分

設計図
(トンネル編)
39/95
起点側坑門工配筋図(6)

誤



正

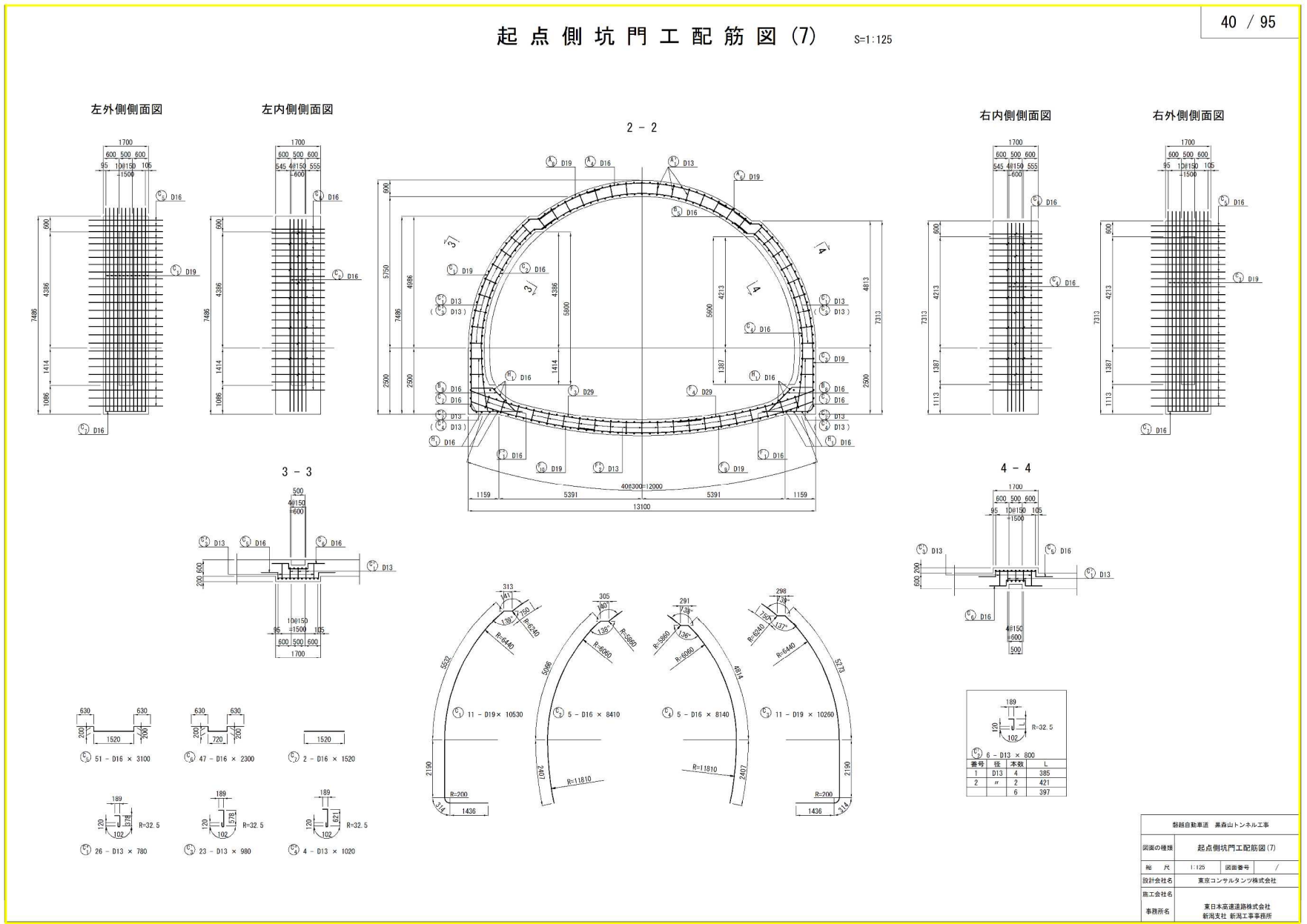


修正箇所

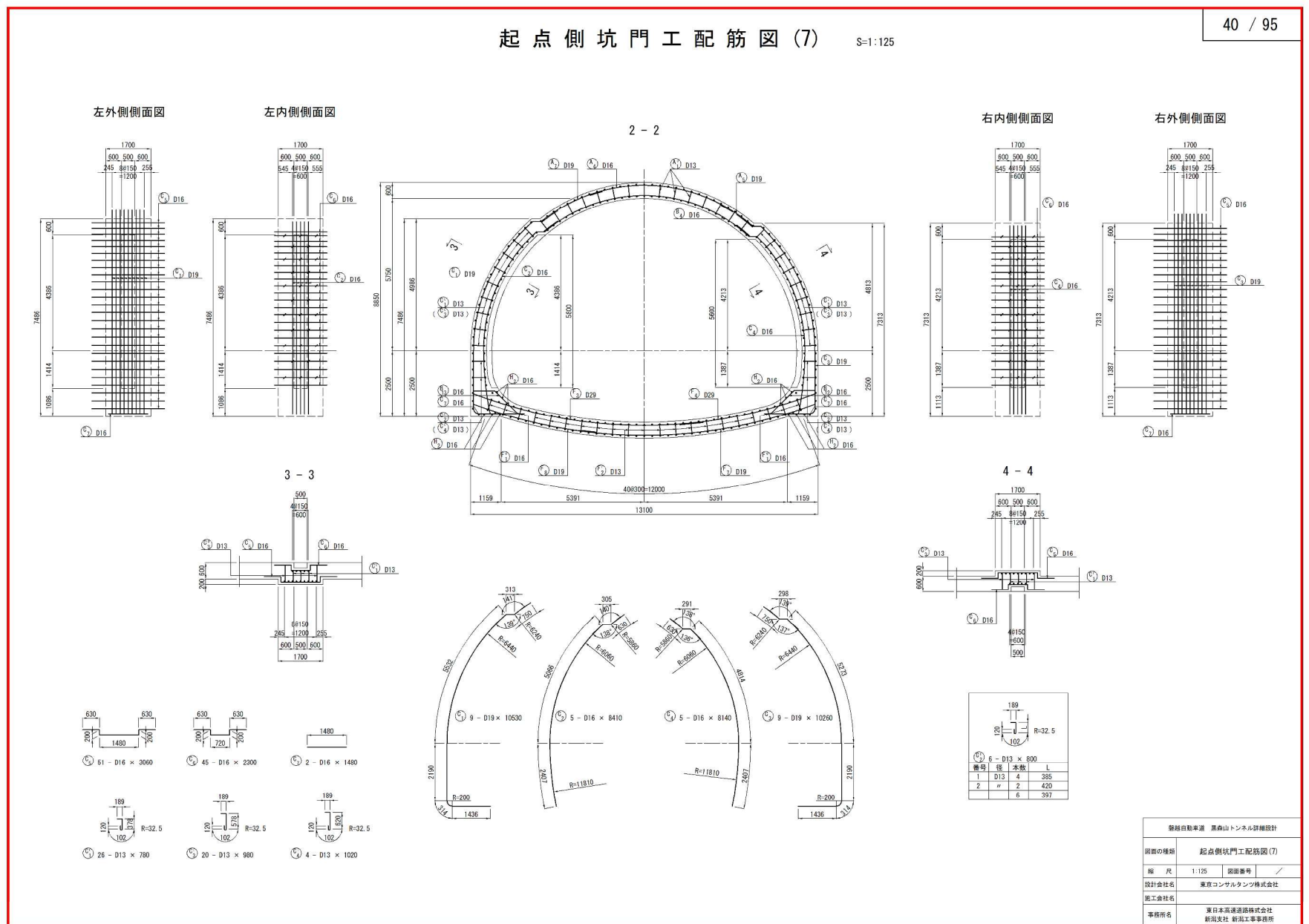
正誤区分

設計図
(トンネル編)
40/95
起点側坑門工配筋図(7)

誤



正

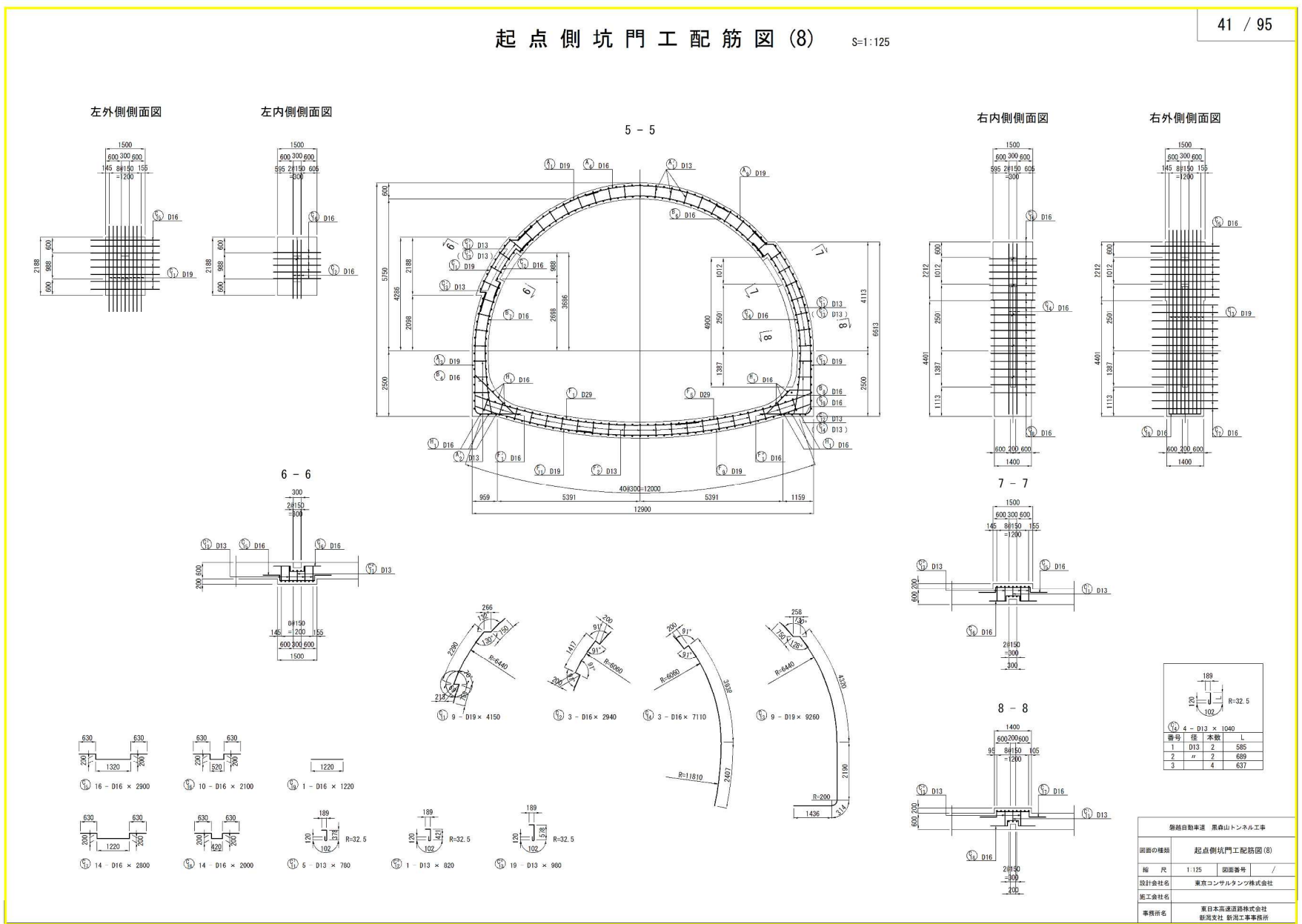


修正箇所

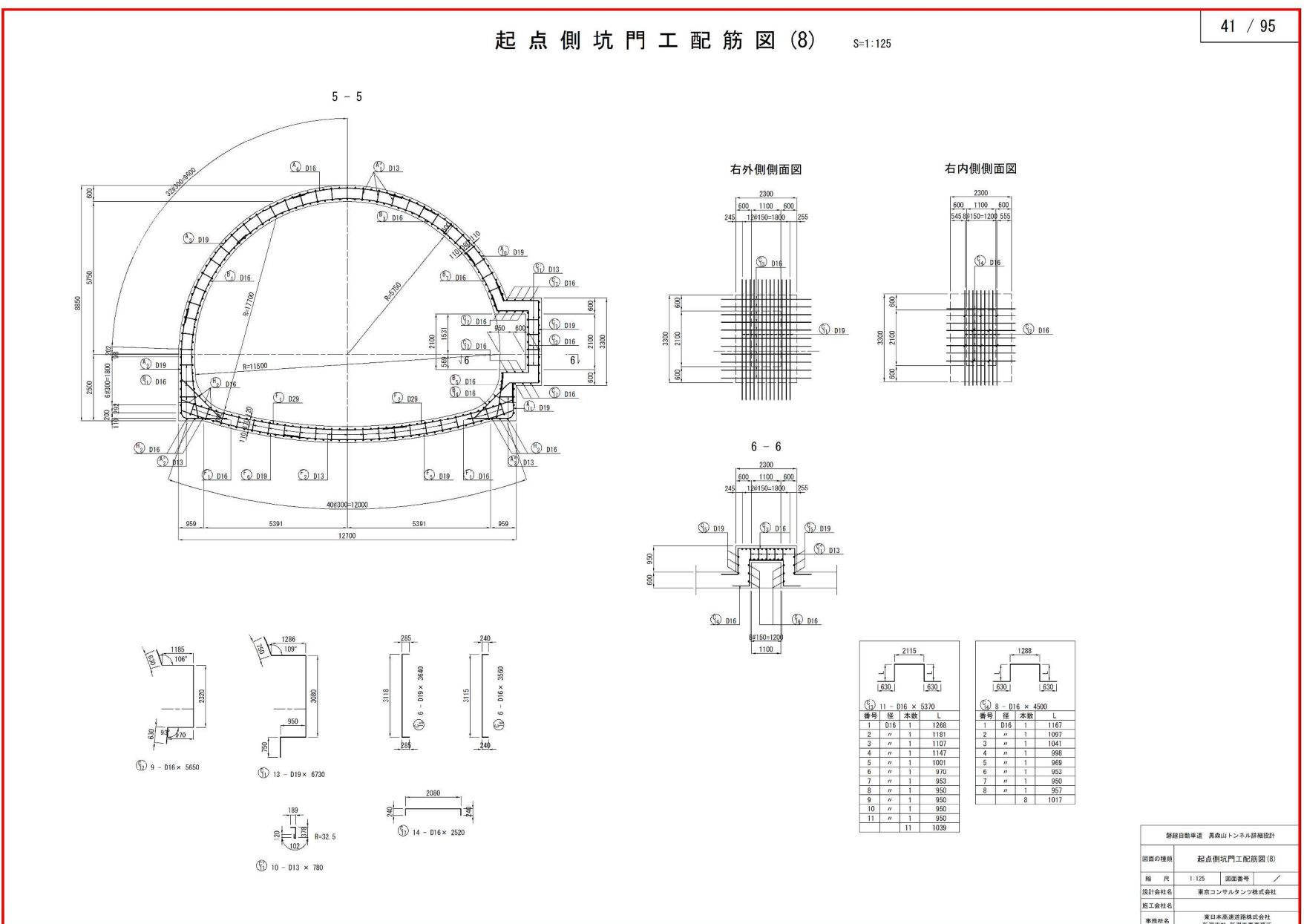
正誤区分

設計図
(トンネル編)
41/95
起点側坑門工配筋図(8)

誤



正



磐越自動車道 黒森山トンネル設計	
図面の種類	起点側坑門工配筋図(8)
縮尺	1:125 図面番号 /
設計会社名	東京コンサルタンツ株式会社
施工会社名	東日本高速道路株式会社
事務所名	新潟支社 新潟工事事務所

修正箇所

正誤区分

設計図 (トンネル編) 42/95 起点側坑門工配筋図 (9)

起点側坑門工配筋図 (9)

鉄筋表

Table with columns: 符号, 径, 長さ (mm), 本数, 伸長率 (kg/m³), 本数×質量 (kg), 総量 (kg), 備考. Lists reinforcement bars A.1 to F.2.

鉄筋表

Table with columns: 符号, 径, 長さ (mm), 本数, 伸長率 (kg/m³), 本数×質量 (kg), 総量 (kg), 備考. Lists reinforcement bars H.1 to C.14.

鉄筋加工表

Table with columns: 径, 加工方法, 加工数, 加工長さ, 加工角度. Includes diagrams for main bars and stirrups.

Summary table with columns: 図面の種類, 図面番号, 設計者, 施工者, 事務所名.

誤

正

起点側坑門工配筋図 (9)

鉄筋表

Table with columns: 符号, 径, 長さ (mm), 本数, 伸長率 (kg/m³), 本数×質量 (kg), 総量 (kg), 備考. Lists reinforcement bars A.1 to F.2.

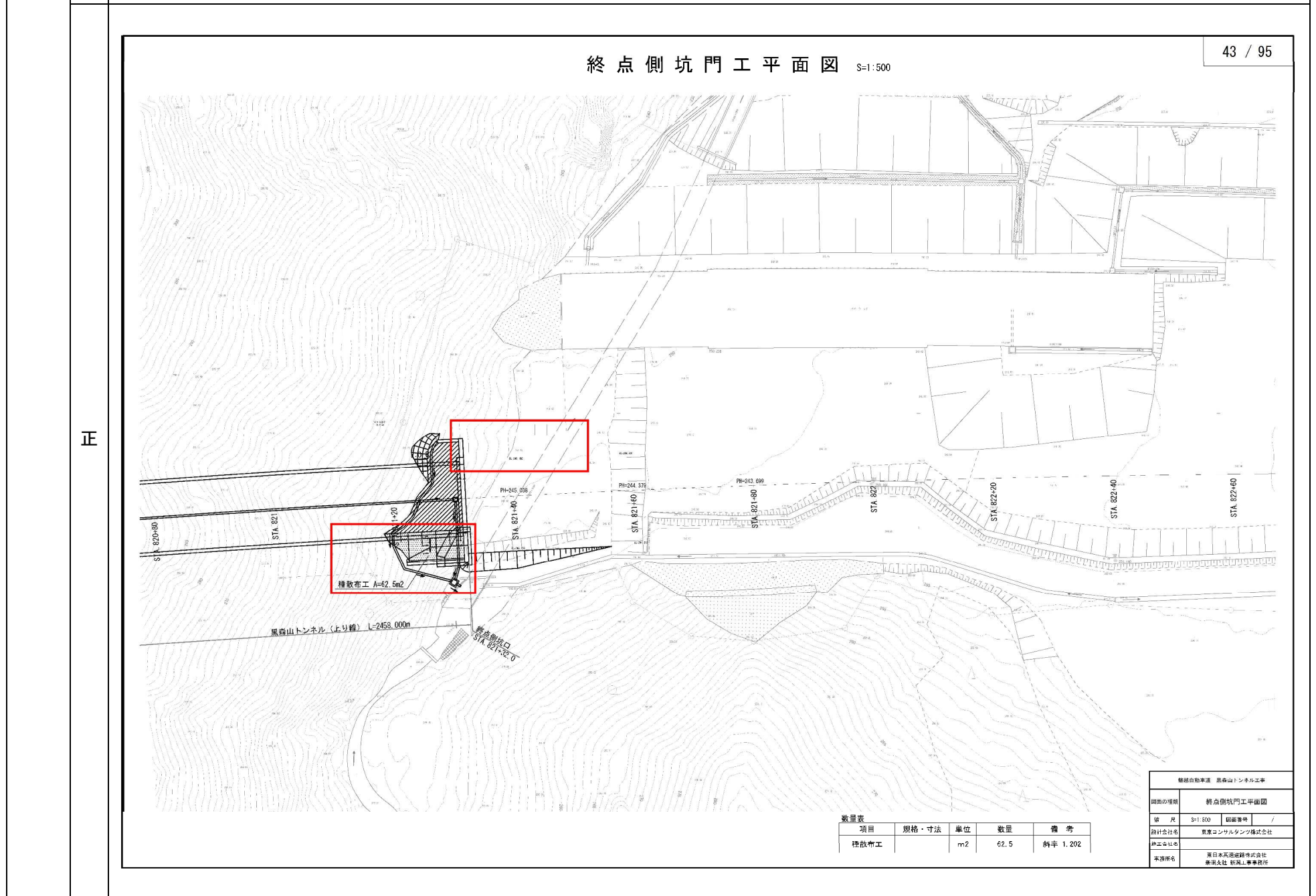
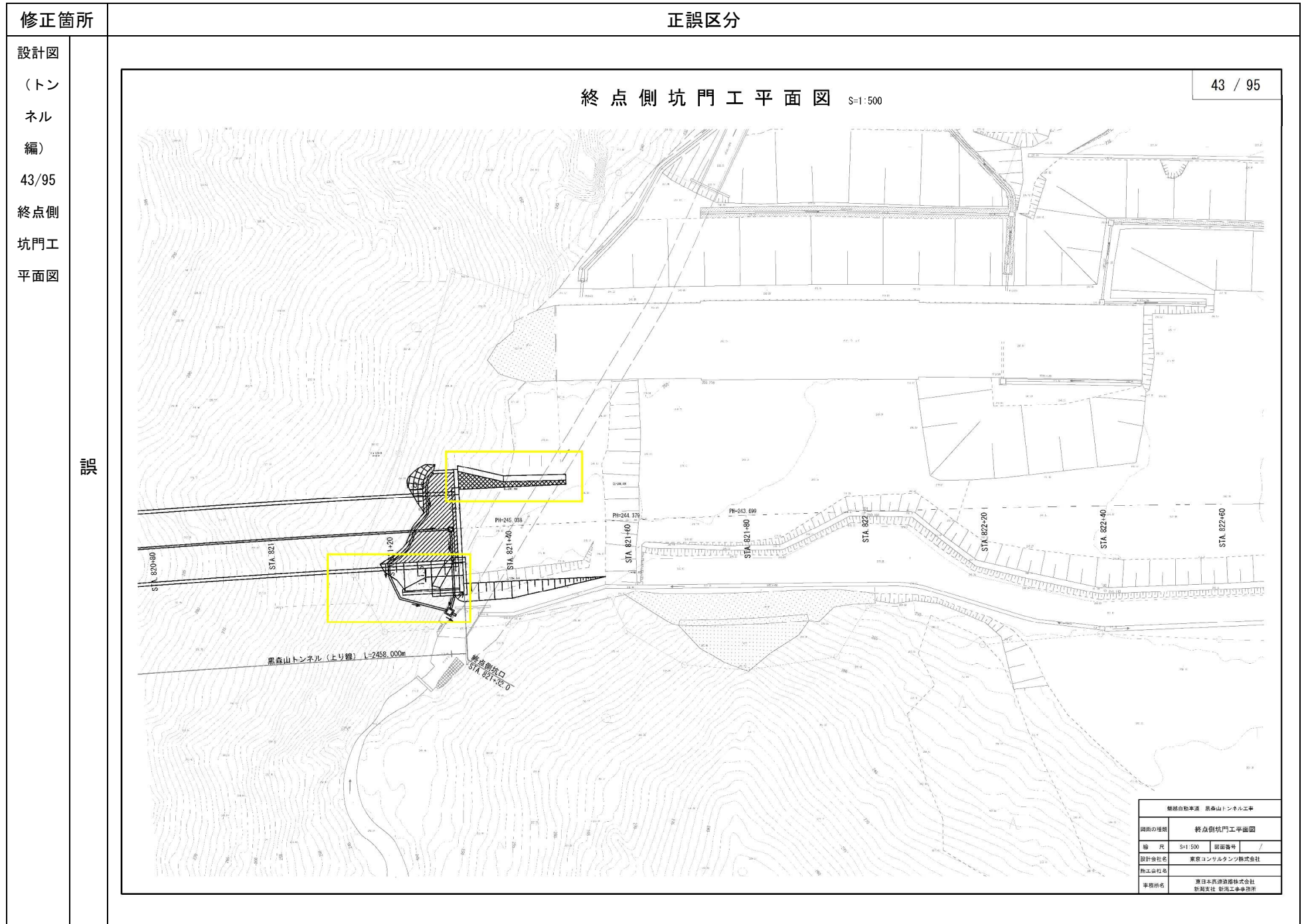
鉄筋表

Table with columns: 符号, 径, 長さ (mm), 本数, 伸長率 (kg/m³), 本数×質量 (kg), 総量 (kg), 備考. Lists reinforcement bars H.1 to C.17.

鉄筋加工表

Table with columns: 径, 加工方法, 加工数, 加工長さ, 加工角度. Includes diagrams for main bars and stirrups.

Summary table with columns: 図面の種類, 図面番号, 設計者, 施工者, 事務所名.



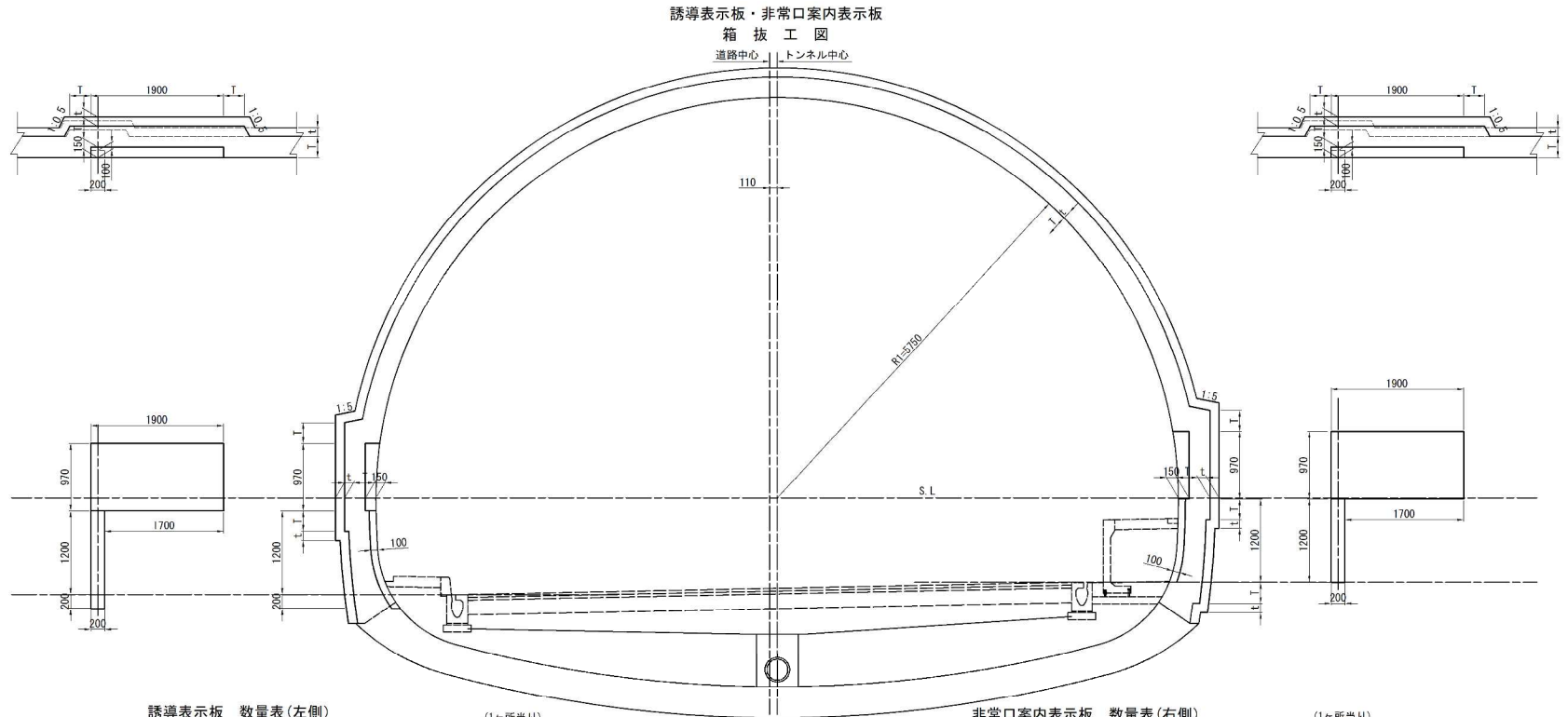
修正箇所
設計図
(トンネル編)
68/95
非常用施設箱抜工図
(8)

誤

正誤区分

非常用施設箱抜工図(8)

S=1:60



誘導表示板 数量表(左側)

名称	記号	単位	CII-b-I(H)-B	DI-b(H)-B	CII-L(H)-B(R)
覆工厚	T	cm	30	30	40
吹付厚	t	cm	7	13	10
掘削	m ³		1.361	1.897	1.934
吹付コンクリート	m ²		7.571	8.200	9.150
覆工コンクリート	m ³		0.831	0.831	1.019
控除後覆工コンクリート	m ³		0.498	0.498	0.685
型枠	m ²		3.431	3.431	3.435
鉄筋	kg				
補強工					
プレート長	L	m	3.700	4.100	3.704
プレート	kg		127.8	141.6	127.9
ロックボルト	本		3.0m*3本	4.0m*4本	4.0m*3本
撤去工					
鎖製支保工	kg		40.7	115.0	71.1
継手板・底板	kg		5.2	22.2	6.0
ロックボルト切断	本		3.0m*3本	3.0m*2本	3.0m*2本, 4.0m*3本
ロックボルト切断・再打設	本			3.0m*2本	
ロックボルト耐力			耐力170KN以上	耐力290KN以上	耐力290KN以上

非常口案内表示板 数量表(右側)

名称	記号	単位	CII-b-I(H)-B	DI-b(H)-B	CII-L(H)-B(R)
覆工厚	T	cm	30	30	40
吹付厚	t	cm	7	13	10
掘削	m ³		1.416	1.970	2.035
吹付コンクリート	m ²		7.771	8.446	9.540
覆工コンクリート	m ³		0.872	0.872	1.081
控除後覆工コンクリート	m ³		0.523	0.523	0.732
型枠	m ²		3.393	3.393	3.396
鉄筋	kg				
補強工					
プレート長	L	m	3.700	4.100	3.704
プレート	kg		127.8	141.6	127.9
ロックボルト	本		3.0m*6本	4.0m*4本	4.0m*3本
撤去工					
鎖製支保工	kg		46.9	116.2	81.1
継手板・底板	kg		5.2	15.6	6.0
ロックボルト切断	本		3.0m*3本	3.0m*3本, 4.0m*3本, 3.0m*2本, 4.0m*3本	3.0m*2本, 4.0m*3本
ロックボルト切断・再打設	本			3.0m*2本, 4.0m*3本	
ロックボルト耐力			耐力170KN以上	耐力290KN以上	耐力290KN以上

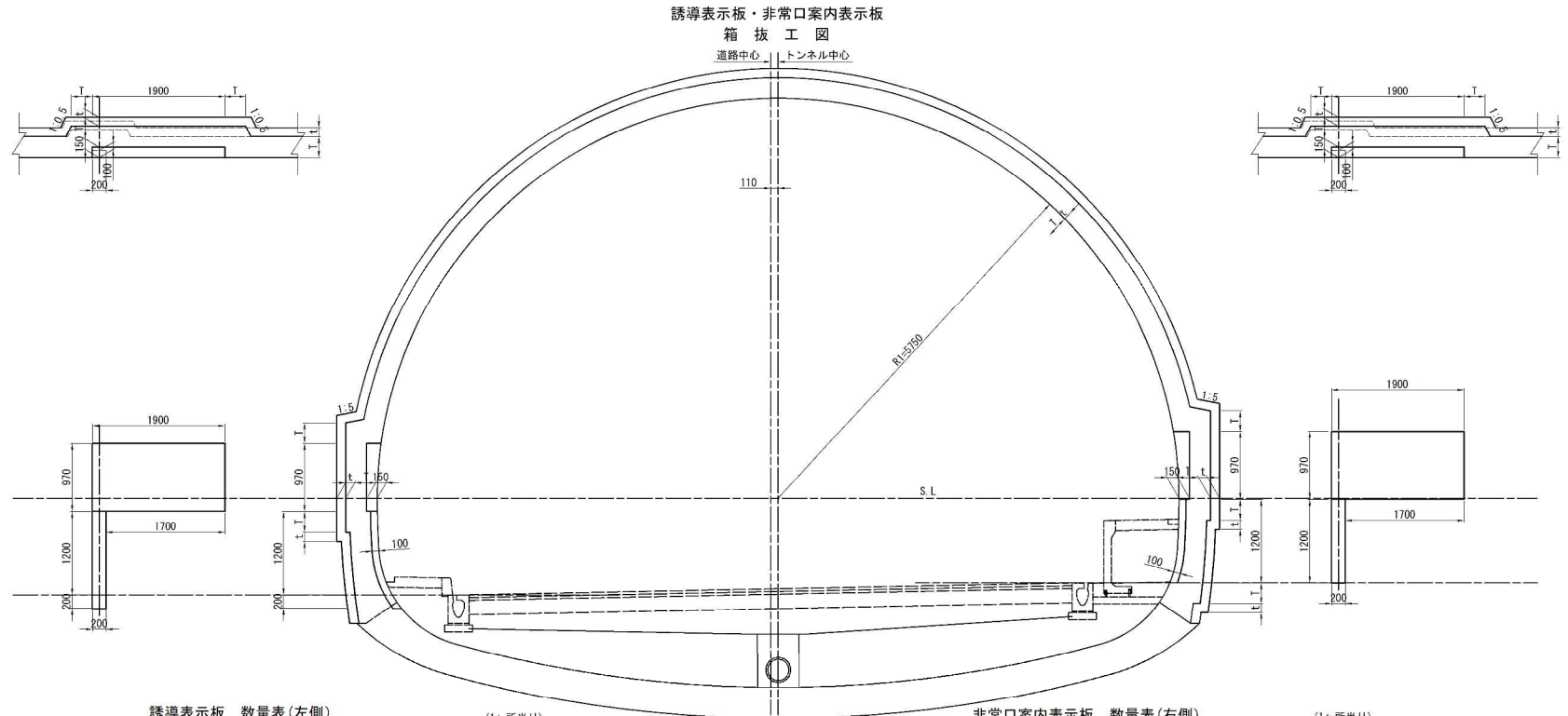
※非常口案内表示板は、監視員通路側(右側)のみの設置とする。
※非常口案内表示板の箱抜き形状は、誘導表示板と同じとする。

図面の種類	非常用施設箱抜工図(8)		
縮尺	S=1:60	図面番号	/
設計会社名	東京コンサルタンツ株式会社		
施工会社名	東日本高速道路株式会社		
事務所名	磐越自動車道 黒森山トンネル工事		

正

非常用施設箱抜工図(8)

S=1:60



誘導表示板 数量表(左側)

名称	記号	単位	CII-b-I(H)-B	DI-b(H)-B	CII-L(H)-B(R)
覆工厚	T	cm	30	30	40
吹付厚	t	cm	7	13	10
掘削	m ³		1.361	1.897	1.934
吹付コンクリート	m ²		7.571	8.200	9.150
覆工コンクリート	m ³		0.831	0.831	1.019
控除後覆工コンクリート	m ³		0.498	0.498	0.685
型枠	m ²		3.431	3.431	3.435
鉄筋	kg				
補強工					
プレート長	L	m	3.700	4.100	3.704
プレート	kg		127.8	141.6	127.9
ロックボルト	本		3.0m*3本	4.0m*4本	4.0m*3本
撤去工					
鎖製支保工	kg		40.7	115.0	71.1
継手板・底板	kg		5.2	22.2	6.0
ロックボルト切断	本		3.0m*3本	3.0m*2本	3.0m*2本, 4.0m*3本
ロックボルト切断・再打設	本			3.0m*2本	
ロックボルト耐力			耐力170KN以上	耐力290KN以上	耐力290KN以上

非常口案内表示板 数量表(右側)

名称	記号	単位	CII-b-I(H)-B	DI-b(H)-B	CII-L(H)-B(R)
覆工厚	T	cm	30	30	40
吹付厚	t	cm	7	13	10
掘削	m ³		1.416	1.970	2.035
吹付コンクリート	m ²		7.771	8.446	9.540
覆工コンクリート	m ³		0.872	0.872	1.081
控除後覆工コンクリート	m ³		0.523	0.523	0.732
型枠	m ²		3.393	3.393	3.396
鉄筋	kg				
補強工					
プレート長	L	m	3.700	4.100	3.704
プレート	kg		127.8	141.6	127.9
ロックボルト	本		3.0m*3本	4.0m*4本	4.0m*3本
撤去工					
鎖製支保工	kg		46.9	116.2	81.1
継手板・底板	kg		5.2	15.6	6.0
ロックボルト切断	本		3.0m*3本	3.0m*3本, 4.0m*3本, 3.0m*2本, 4.0m*3本	3.0m*2本, 4.0m*3本
ロックボルト切断・再打設	本			3.0m*2本, 4.0m*3本	
ロックボルト耐力			耐力170KN以上	耐力290KN以上	耐力290KN以上

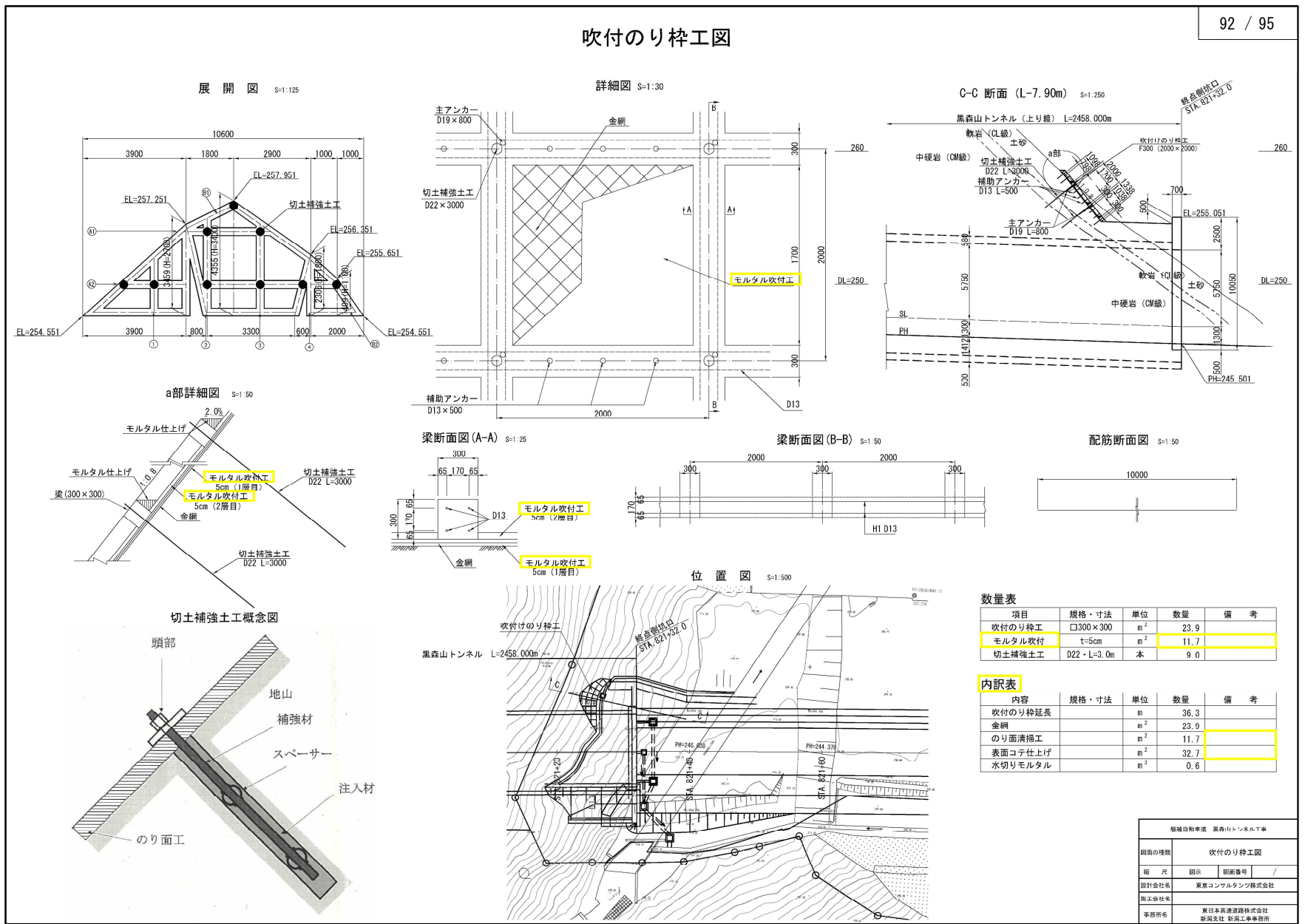
※非常口案内表示板は、監視員通路側(右側)のみの設置とする。
※非常口案内表示板の箱抜き形状は、誘導表示板と同じとする。

図面の種類	非常用施設箱抜工図(8)		
縮尺	S=1:60	図面番号	/
設計会社名	東京コンサルタンツ株式会社		
施工会社名	東日本高速道路株式会社		
事務所名	磐越自動車道 黒森山トンネル工事		

修正箇所
設計図
(トンネル編)
92/95
吹付のり砕工
図

正誤区分

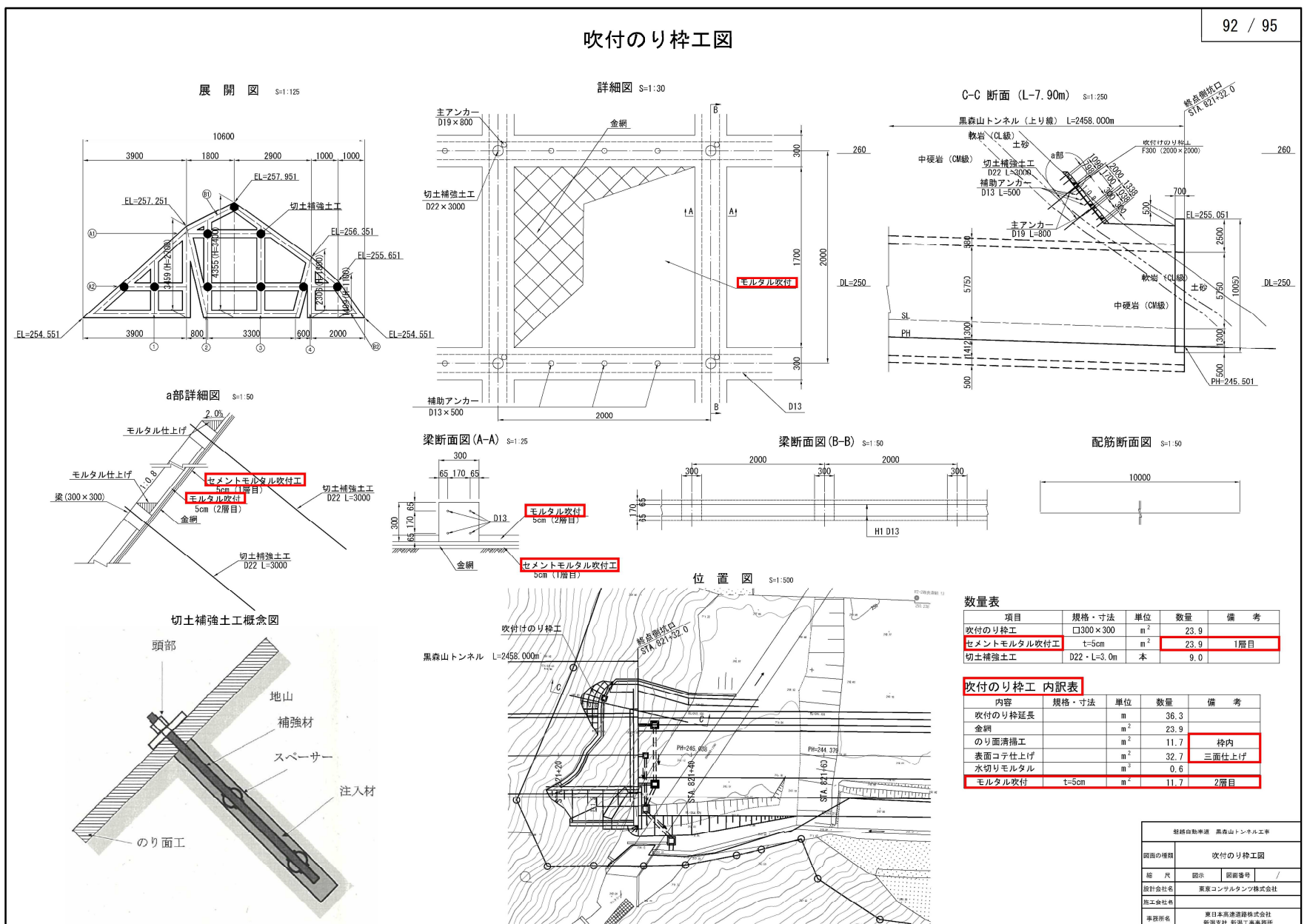
吹付のり砕工図



誤

正

吹付のり砕工図



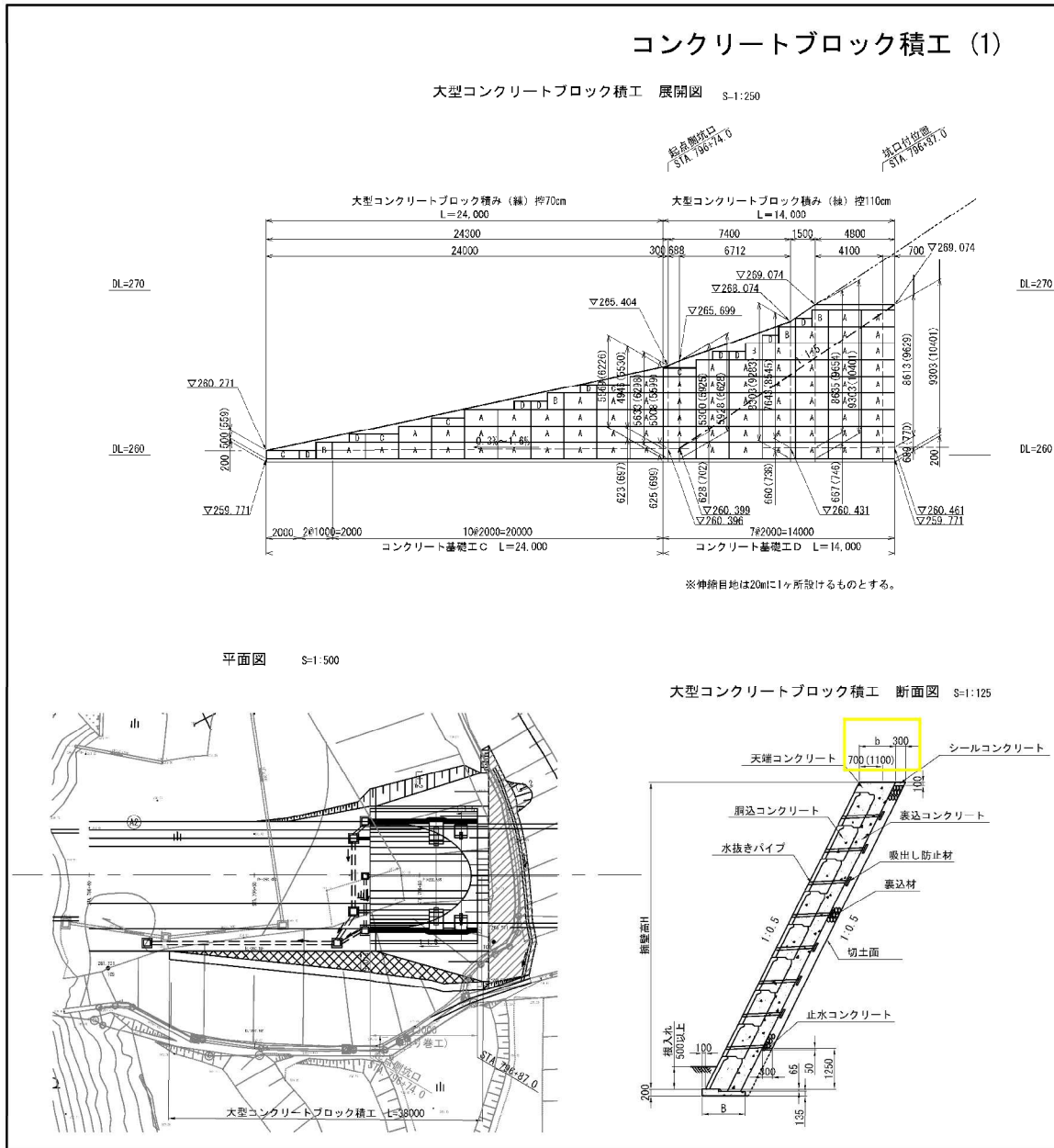
磐越自動車道 黒森山トンネル工事	
図面の種類	吹付のり砕工図
縮尺	図示
図面番号	/
設計会社名	東亜コンサルタンツ株式会社
施工会社名	
事務所名	東日本建設建設株式会社 新潟支社 新潟工務事務所

修正箇所

正誤区分

設計図
(トンネル編)
93/95
コンクリートブロック積工
(1)

誤



設計条件

	径70cm	径110cm
断面厚	b=0.700m	b=1.100m
基礎幅	B=0.900m	B=1.300m
壁高	Hmax=5.570m	Hmax=9.310m
単位体積重量	土 砂 19.0 kN/m ³	19.0 kN/m ³
	コンクリート 23.0 kN/m ³	23.0 kN/m ³
背面土の内傾角	φ=35.0°	φ=35.0°
背面土の粘着力	C=0.0kN/m ²	C=0.0kN/m ²
土圧公式	切土部土圧	切土部土圧
基礎形状	岩着基礎	岩着基礎
摩擦係数	μ=0.600	μ=0.600
上載荷重	q=0.0kN/m ²	q=0.0kN/m ²
地震荷重	考慮する	考慮する
	kh=0.14	kh=0.14
衝突(積石)荷重	考慮しない	考慮しない
水位考慮	考慮しない	考慮しない
地形	フラット	フラット
積入	0.5m以上	0.5m以上

大型ブロック製品数量表

呼称	A型	B型	C型	D型
単位	個	個	個	個
径=70	28	2	4	5
径=110	50	3	1	4
合計	78	5	5	9

数量表

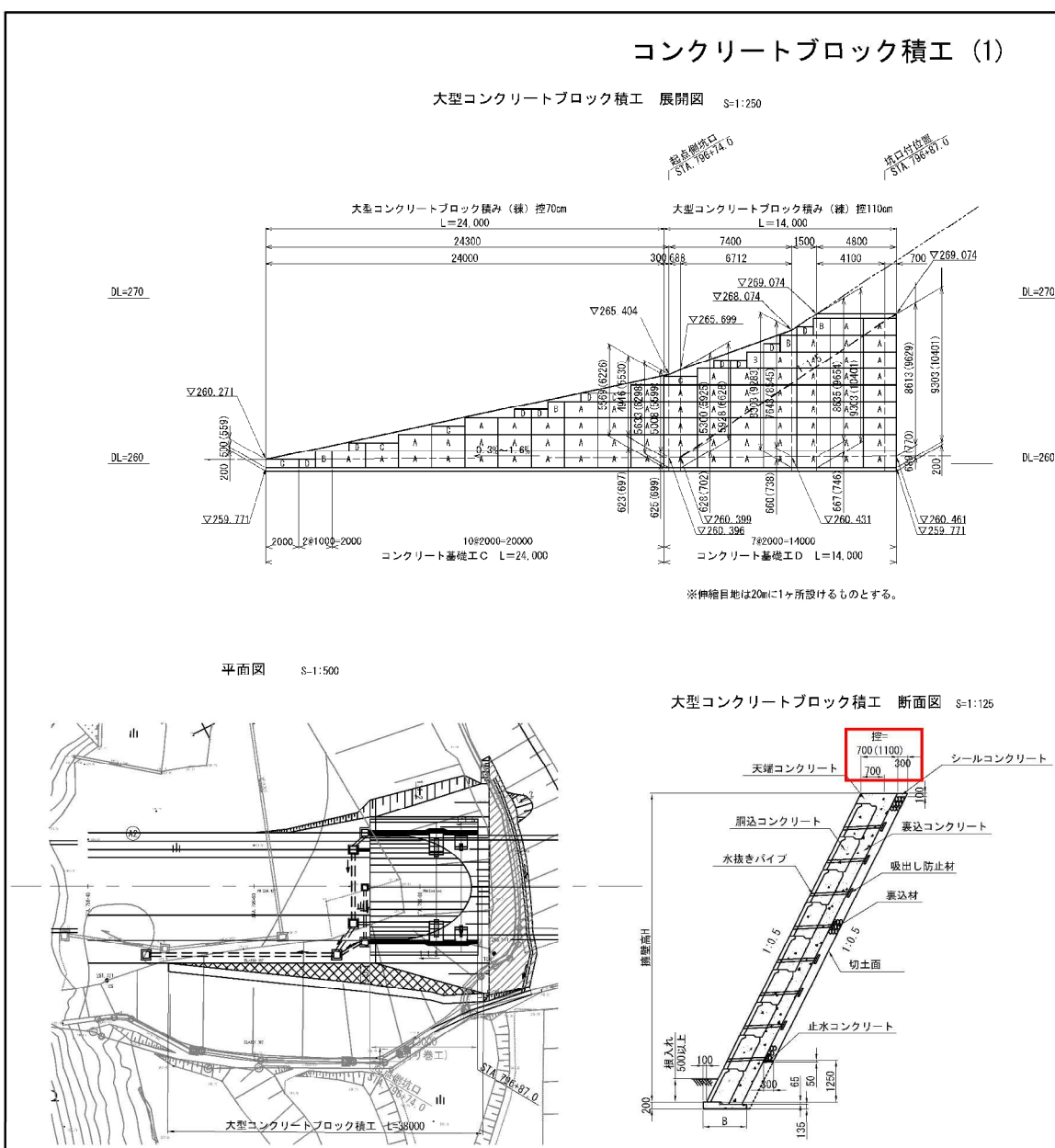
項目	単位	数量	備考
コンクリートブロック積工	m ²	81.4	
大型コンクリートブロック積工 (径) 径70cm	m ²	124.2	
大型コンクリートブロック積工 (径) 径110cm	m ²	39.9	
基礎工	m	24.0	
基礎工	m	14.0	

材料表

項目	規格・寸法	単位	ブロック積み径70数量	ブロック積み径110数量	備考
天端コンクリート		m ³	35.7	58.8	
裏込コンクリート		m ³	1.5	2.2	
天端コンクリート	D1-1	m ³	5.8	5.8	
シールコンクリート		m ³	0.7	0.4	
止水コンクリート		m ³	0.4	0.2	
吸い出し防止材	300×300×t=10mm	m ²	4.2	8.6	
水抜きパイプ	VPφ75	m	32.9	104.5	

磐越自動車道 黒森山トンネル工事	
図面の種類	コンクリートブロック積工(1)
縮尺	図面 / 縮尺
設計会社名	東京コンサルタンツ株式会社
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 磐越支社 磐越工務事務所

正



設計条件

	径70cm	径110cm
断面厚	b=0.700m	b=1.100m
基礎幅	B=0.900m	B=1.300m
壁高	Hmax=5.570m	Hmax=9.310m
単位体積重量	土 砂 19.0 kN/m ³	19.0 kN/m ³
	コンクリート 23.0 kN/m ³	23.0 kN/m ³
背面土の内傾角	φ=35.0°	φ=35.0°
背面土の粘着力	C=0.0kN/m ²	C=0.0kN/m ²
土圧公式	切土部土圧	切土部土圧
基礎形状	岩着基礎	岩着基礎
摩擦係数	μ=0.600	μ=0.600
上載荷重	q=0.0kN/m ²	q=0.0kN/m ²
地震荷重	考慮する	考慮する
	kh=0.14	kh=0.14
衝突(積石)荷重	考慮しない	考慮しない
水位考慮	考慮しない	考慮しない
地形	フラット	フラット
積入	0.5m以上	0.5m以上

大型ブロック製品数量表

呼称	A型	B型	C型	D型
単位	個	個	個	個
径=70	28	2	4	5
径=110	50	3	1	4
合計	78	5	5	9

数量表

項目	単位	数量	備考
コンクリートブロック積工	m ²	81.4	
大型コンクリートブロック積工 (径) 径70cm	m ²	124.2	
大型コンクリートブロック積工 (径) 径110cm	m ²	39.9	
基礎工	m	24.0	
基礎工	m	14.0	

材料表

項目	規格・寸法	単位	ブロック積み径70数量	ブロック積み径110数量	備考
天端コンクリート		m ³	35.7	58.8	
裏込コンクリート		m ³	1.5	47.1	
天端コンクリート	D1-1	m ³	5.8	5.8	
シールコンクリート		m ³	0.7	0.4	
止水コンクリート		m ³	0.4	0.2	
吸い出し防止材	300×300×t=10mm	m ²	4.2	8.6	
水抜きパイプ	VPφ75	m	32.9	104.5	

磐越自動車道 黒森山トンネル工事	
図面の種類	コンクリートブロック積工(1)
縮尺	図面 / 縮尺
設計会社名	東京コンサルタンツ株式会社
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 磐越支社 磐越工務事務所

<p>修正箇所</p> <p>設計図 (トンネル編)</p> <p>標準避難連絡坑扉部詳細図</p>	<p>正誤区分</p>															
<p>正</p>	<div style="text-align: center;"> <p>標準避難連絡坑扉部詳細図 S=1:75</p> </div> <table border="1" style="width: 100%; margin-top: 10px;"> <tr> <td>図面の種類</td> <td colspan="2">標準避難連絡坑扉部詳細図</td> </tr> <tr> <td>縮尺</td> <td>S=1:75</td> <td>図番</td> </tr> <tr> <td>設計会社名</td> <td colspan="2">東京コンサルタンツ株式会社</td> </tr> <tr> <td>施工会社名</td> <td colspan="2">東日本高速道路設計株式会社</td> </tr> <tr> <td>事務所名</td> <td colspan="2">新潟支社 新潟工務事務所</td> </tr> </table>	図面の種類	標準避難連絡坑扉部詳細図		縮尺	S=1:75	図番	設計会社名	東京コンサルタンツ株式会社		施工会社名	東日本高速道路設計株式会社		事務所名	新潟支社 新潟工務事務所	
図面の種類	標準避難連絡坑扉部詳細図															
縮尺	S=1:75	図番														
設計会社名	東京コンサルタンツ株式会社															
施工会社名	東日本高速道路設計株式会社															
事務所名	新潟支社 新潟工務事務所															